





謹 賀 新 年



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。2023年の年頭にあたり、誰んで新年のご挨拶を申し上げます。当施設も皆様方のお力添えをもちまして、無事に新春を迎えることができました。誠にありがとうございます。

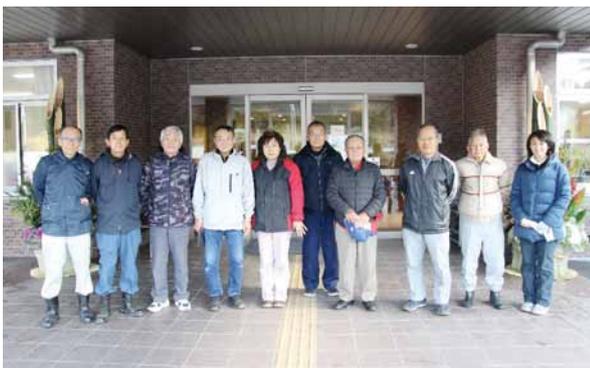
昨年の世相を表す漢字は「戦」と発表されました。円安・物価高など生活の中での「戦い」や、サッカーワールドカップの日本代表が強豪といわれたドイツやスペインを破った戦いを繰り広げたことは記憶に新しいです。そして私たち福祉従事者にとっての戦いは、2022年を通じても「コロナの予防対策」でした。行動制限が緩和された中でも厳しい状況であるからこそ、ご家族や地域の皆様とのつながり、人と人とのつながりがより大切なものになってくるものと思います。

さて、本年は卯年(うとし)となります。中国の漢書によると、「卯」という言葉は『草木が地を覆うように生えている様』を表すそうです。当施設におきまして、コロナ禍という冬を越え、地面に草木が芽吹く春が来るように、これを兎のように力強く跳躍して乗り越え、また、今年も一年、人と人とのつながりを大切に、皆様からより信頼していただける施設を目指し、安心できる暮らしのお手伝いをしてまいります。

末筆ながら、みなさまのご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。
松寿苑 施設長 亀山 雄樹

門 松

あけましておめでとうございます。



今年度も久保地区福祉協議会の皆様に門松を立てていただきました。寒い中、作業に当たってくださいました皆様、ありがとうございました。皆様手際よく組み立てられ、あっという間に作業を終えられていました。立派な門松で明るいお正月を迎えることができ、心より感謝いたします。

表 彰

厚生労働大臣表彰



この度、山根紀子介護職員が厚生労働大臣表彰を受賞されました。多年にわたり社会福祉事業の業務に従事してきた功績を称えてのものです。

ユニット行事



敬老会



おやつ作り



運動会



クリスマス会



お正月

長引くコロナ禍ではありますが、入居者の方に楽しんでいただくために様々な行事を行っています。皆様の素敵な笑顔がたくさん見られました。来年度も入居者の皆様の素敵な笑顔・表情が見られる行事を企画してまいります。

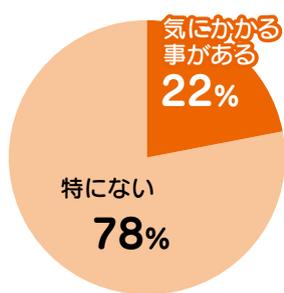


施設生活便宜改善アンケート結果

松寿苑では入居者の方の生活がより快適で過ごしやすいものとなるように、年2回アンケート調査を行っています。令和4年度2回目の調査を、入居者69名の方を対象に、12月5日(月)～15日(木)の間、職

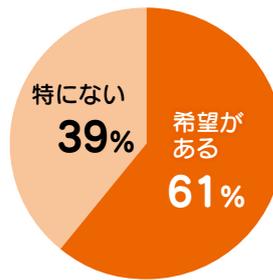
員による聞き取り調査にてアンケートを実施しました。皆様よりいただいた貴重な意見をもとに改善を行ったこと、または今後取り組んでいきたいことについて報告します。

●今現在、健康上や病気の事などでお困り事や気にかかることがありますか。



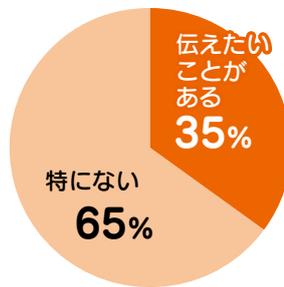
「脚が痛い」「腰が痛い」「かゆい」「歯が気になる」等のご意見がありました。痛みの緩和ができるようケアをしておりますが、必要に応じてご家族と相談しながら病院受診をしていただいています。今後も入居者の方の痛み・不安を緩和できるケアの提供に努めてまいります。

●誕生会で特別に食べたいものなど希望される内容はありますか。



様々なご意見の中でも特に「寿司」「ケーキ」というご意見を多くいただきました。お寿司は月2回提供しており、入居者の皆さん大変喜ばれています。お一人おひとりのご希望にあう食事が提供できるよう検討してまいります。

●ご家族の方への思い、また家族の方に代わりに伝えてほしい事などありましたらお聞かせください。



「会いたいよ」「顔を見ておきたい」「元気でね」等、様々な思いをお持ちでした。感染症対策のため、入館していただけない状況が続いておりますが、ガラス越し面会・LINE通話等、ご予約を受け付けております。ご希望の場合は、お気軽にご連絡ください。

現在、感染症拡大防止対策のため面会・入館制限を実施しており、入居者の皆様もご家族様にも不安でご不便を感じられる日々が続いております。松寿苑では「安心、それが私たちの願いです」という施設の基本方針のもと、制限のある中でも入居者の皆様にとって、1日1日が笑顔であふれるものとなるよう努めてまいります。今後も、施設生活におけるご意見・ご要望等ありましたら、遠慮なくお声かけください。

つばさ君日記



暖かい日には中庭で過ごすつばさ君ですが、寂しがり屋のつばさ君は、人を見かけるとかけよってきます。足腰はだいぶ弱くなってきましたが、甘えん坊なところは変わりません。



編集後記

あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行なども心配されますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。来年度は「withコロナ」でコロナ禍でもこれまでの生活に近づけるように工夫してまいりたいと思います。「松寿苑だより」へのご意見、ご感想などありましたら担当までどしどしお寄せください。

(永尾)